



### 地域に根差した大学

新潟産業大学父母の会 会長 齊藤敬子



を頂きありがとうございます。

会員の皆様はお子様を通じて大学の様子ご存知の方も多いと思います。私も息子から大学では講義だけでなく地域の方々々と活動を共にし、学ばせていただいていると聞いておりました。今年度、初めて紅葉祭を見に行き、地域の方が多数いらっしやっていたことに、正直なところ驚きました。これは新潟産業大学が地域に根差し、地域の方から大切にされている証だと感じました。また、学生たちが明るく生き生きと活動している様子も印象的でした。

このように新潟産業大学の学生が地域に学び地域に活力を与えることができるのは、先生方のご尽力のおかげと感謝申し上げます。今後も更に地域との関わりを密にし、学生がそれぞれの地域で主体的に地域社会を支えているような人材になることを期待しています。また、そうなるために父母の会としても大学の教育活動を援助していただけるような活動に取り組んでまいります。今後も皆様のご協力をよろしくお願い致します。



### 父母の会総会

令和元年6月8日、午前中の個別面談に引き続き、父母の会総会が開催されました。

最初に会長・会計監査が承認され、齊藤会長が「近年の大学の就職率100%は心強く、先生方のご指導に感謝する。今後も小規模大学のメリットを生かし、コミュニケーション力や人間力の高い人材を育成していただきたい。また、例年より多い総会出席者に感謝し、議題の慎重な審議をお願いする。」との挨拶がありました。

続いて星野学長が「現在春学期の折り返し地点となり、学生が中だるみしないよう注意している。今年度は定員を上回る入学があり、大学は活気にあふれている。昨年(ウイザスと提携し、今後は通信課程を設置して更なる学生確保に向け努力している。本学は学生を第一に考え、学生の成長率・就職率・満足率100%を目指し教育活動を行っている。「地域に学び地域をおこす」「社会に貢献する人材育成」に向けご理解とご協力をお願いする。ご不明な点は何でも教職員にお聞きいただきたい。」と訴えました。

その後、平成30年度の事業・決算・監査報告がなされた後、令和元年度の事業・予算案が説明され承認されました。

続いて大学から現況報告がなされました。まず、梅澤教務委員長が「今年の1年生にはスマホを使って講義関連の検索をさせる。」と授業中の工夫を紹介しました。続いて進級や卒業に必要な単位修得方法や、欠席の多い学生に対するケア、授業の内容や進め方をホームページで公開していること、ゼミナール制度、休学

制度などについて説明しました。

続いて、蓮池学生委員長が今年度学生生活アンケート結果から、自動車通学が多いこと、生活に関する収支の傾向、奨学金利用者が半数以上いること、課外活動が活発であること、生活時間の内訳など本学の特徴を説明し、最後に強化指定部の活躍を紹介しました。

最後に、橋本就職委員長が「学生の頑張りと保護者のご協力、教職員の支援により就職率100%を継続している。年間を通して就職セミナー・ガイダンスを行っている他、学内の企業研究セミナーは他大学に先駆けて実施し、様々な実践的プログラムによる集対策講座、インターシップ、1年次からのキャリア教育、資格取得支援、カウンセリング、保護者への就職ガイダンス等により、就職希望率が高く就職に強い大学として成果を上げている。」と説明しました。その後、内定学生2名が具体的な就職活動体験を発表しました。

最後に(ウイザス)の福田氏による講演会「現在の就職活動の環境と保護者の皆様ができること」を開催しました。

現在の就職環境は親世代とは大きく異なり、まずその認識が重要である。大学進学率は倍増し50%を超えたが、経済成長率は低迷している。製造業の就職比率は下がり、サービス業が増えている。現在の求人倍率は2倍近く売り手市場であるが、大手企業は0.4倍である。業種別でも大きな差があり、企業は厳選採用傾向を強めている。就活のオフィシャルルールはあるが、5月に内定率が5割を超えているのが現状である。インターシップ参加率は年々高まり現在5割。平均参加社数は5社で採用に繋がった率は75%。就活の手続きは紙からウェブへと変化した。自己PR・志望動機・学生時代に力を入れた事が三大質問で具体的エピソードが必要。コミュニケーション能力や主体性が評価される。保護者ができるサポートとして金銭的援助は欠かせない。親の考えを押し付けたり他人と比較せず、子供を尊重し励まし、心の支えとなる

よう適度な距離感を保った支援が大切。また、日常から社会に関心を持たせ、自分の考えを持たせることが重要と訴えました。

この後会場を学生食堂に移して懇親会が行われ、小規模大学ならではのアットホームな雰囲気の中、教職員と保護者が談笑していました。



### 総会出席者の声(抜粋)

- ・大学の状況やいろんな情報を聞くことができ良かったです。(1年)
- ・非常に有意義な総会・就職講演会でした。(1年)
- ・貴重な話を伺い大変ためになりました。(1年)
- ・自分の頃とはだいぶ違う就活に大変驚きました。しっかりと現実を知り、子どもの就活のサポートをしたいと思います。(1年)
- ・長野より大学へ来ていますが、就職は地元へ戻れるのがとても不安で、本日もお話しを聞きに参りコミュニケーション能力は気になります。大学で身に付けられればと思います。今はマイナビ、リクナビというものでエントリーしたり、説明会へ行かれると分かり少し安心しました。4年生のお話しは興味深かったです。(1年)
- ・学生さんの発表、リクナビさんの講演会がとても参考になりました。(3年)
- ・今回初めて参加させていただきましたが、就職活動のスケジュール等が違ふことが分かり、びっくりしました。これから子供と相談していきたいです。(3年)

## 就職活動体験談

経済経営学科 4 年 田川さくら

(南バミューダ内定)



私の就職活動が本格的に始まったのは、3年の3月頃からでした。私はバスケットボール部の活動で忙しいからとか、中学校での教育実習があるからというのを理由にして、就職活動にあまり積極的ではありませんでした。そうは言っても、全く何もしないわけではなく、キャリアデザインを受講したり、就職ガイダンスや、大学で行われる合同説明会に出席したり、情報収集をしたりと、最低限のことは行い準備をしました。

なぜ、就職活動にあまり積極的ではなかった私が、4月に内定を頂けたかというと、マイナビというサイトがあったからです。3月1日に情報が解禁され、エントリーすることができるようになりました。スマホから簡単にできるもので、私は、エントリーするだけなら軽い気持ちで企業にエントリーしました。私が興味を持ったのは、AD (アシスタント・ディレクター) という仕事でした。体力も気力も使うとて大変な仕事だと思いましたが、テレビを通して元

気や感動を与えたいという想いが強く志望しました。説明会の予約が既に満席になっている企業を何社か見て、この業界は意外と競争率が高いと焦り、やっと自主的に行動を開始しました。まず初めに行ったことは、企業説明会への参加です。東京までの交通費がかかるため、選考が複雑でない企業、説明会と選考が同日の企業、優先順位が高い企業の説明会と開催日が近い企業を複数選びました。実際に内定を頂いた企業の選考は、説明会と面接の2日間でした。同じADという仕事ではありますが、企業によって違う点があるので、参加することで比較できたのでよかったです。

面接では、志望理由と学生生活の中心を中心に聞かれました。私は、部活動のほかに十日町ビジネスコンテストや、教育実習、ボランティアへの参加などの様々な経験から、たくさんの方と話すことができたと思います。このほかに、家族は賛成しているかというのは結構強く聞かれました。正直なところ、私は内定のメールが来てから両親へ報告したので面接では賛成してくれています。と嘘をつきました。特に就職活動のことを聞いてくれることもなく、教職課程をとっていたため、教師になると思われていたの言い出しづらかったということもありました。実際、内定の報告をしたときは驚いていましたが、最終的に納得してくれたので、もう少し早くから相談していればよかったと思います。

就職活動をここまで頑張ることができたのは、履歴書の添削や面接の練習などで、相談ののっていたいただいた就職課の先生やゼミの先生のおかげだと思います。また、友人同士で励ましあうことで前向きに取り組むことができたと思います。就職活動では不安やプレッシャーに感じることもあると思いますが、一人で頑張るすぎず、たまには周りに弱音を吐くのも大事だと思います。最後になりましたが、内定を頂いた現在も就職活動を続けています。ADの仕事はもちろんしたいのですが、同じく地元長野でバスケット

ボールをしたいと思っています。東京と長野の両方から内定を頂けたらギリギリまで悩んで選択することができると、後悔しないためにも、もう少し就職活動を頑張ろうと思います。

文化経営学科 4 年 高橋那奈

(綾アクトイオ内定)



私は3年生の夏休みからインターンシップに参加し、本格的に就職活動を始めたのは2月頃からでした。しかし、自分のやりたい仕事やこれが見たいということが全く見つからず悩んでいました。また、朱鷺メッセなどで行われる合同企業説明会に参加し、色々な企業の話も聞いてもなかなか「これだ!」と思う企業が見つかりませんでした。私は、興味をもった3社のインターンシップに参加しましたが、この仕事を続けていくという自信がありませんでした。インターンシップは、実際の仕事内容を体験でき、企業の方に色々な話を伺うことができるので、少しでも興味があるなら参加してみるのがいいと思います。参加することで、自分に合う職業なのか合わない職業なのかを判断するいい材料となりました。

就職活動をしていく中で悩んでいたある日、就職課の方からの電話がありました。その内容

は、学内で行われる企業説明会の案内でした。はじめは、建設機械のレンタルの会社で事務の仕事と聞き、説明会に参加しない方向で考えていました。しかし、話だけでも聞いてみようと思いつくことに決めました。短い時間で説明会でしたが、話を聞いていくうちに私の中である変化が起こりました。やっと「これだ!!」と思える企業に出会えたのです。ここで出会った企業が株式会社アクトイオです。私は、乗り物や機械が好きで色々な免許を取得したりしていたので、この仕事なら続けられると思いつきました。説明会の2週間後くらいが1次面接で、エントリーシートや面接練習をする時間あまりなかったので、もつと前からエントリーシートを完成させ、面接練習などもしておけば良かったなと少し後悔しました。面接当日はとても緊張しましたが、面接官の方がとても話しやすい方だったので、リラックスして受けることができました。エントリーシートに記入した保有資格について面接官の方が興味を持ってくださったので、今のうちに取得できる資格は取得しておくことに役に立つと思います。

家族には、面接に行く3日前くらいに話をしました。それまでは、あまり就職活動について話すことがありませんでした。私が話すまで待つてくれたので、焦らずに就職活動ができたので感謝しています。また、就職しなくても、専門学校や進学するという方向もあるんだよとアドバイスもくれたのでとても感謝しています。おかげで私はあまり悩みを抱えず、ストレスも感じずに就職活動することができました。もし、悩みがあるのなら一人で抱え込まず、遠慮しないで周りにいる家族や友人、先生方に相談することが大切だと感じました。また、あまり興味がない企業の説明会でも参加することで、自分に合う企業と出会える可能性があるの、積極的に参加することが大切だと思います。

2019年度

# 学生生活アンケート結果

(日本人2年生以上  
概要版)

## 1. 性別

男	78%
女	22%

## 2. 住居

自宅	49%
自宅以外	51%

## 3. 通学手段

自動車	68%
バス	22%
JR	5%

## 4. 通学時間

1時間以内	84%
2時間以内	14%

## 5. 生活費月額

3万円未満	55%
3～5万円未満	31%
5～8万円未満	10%

## 6. 仕送り月額

3万円未満	48%
3～5万円未満	29%
5～8万円未満	10%

## 7. 奨学金

利用している	55%
利用していない	45%

## 8. アルバイト

常時・時々している	75%
していない	25%

## 9. アルバイト理由

学費・生活費	42%
遊興費	37%
社会勉強	13%

## 10. アルバイト時間

4時間以上	35%
1時間以内	23%
3～4時間以内	21%

## 11. アルバイト収入

4万円未満	24%
4～6万円未満	22%
8万円以上	20%

## 12. クラブ・サークル活動

積極的に参加	63%
積極的ではないが参加	19%
不参加	18%

## 13. 活動の目的

技術向上・大会参加	24%
学生生活を楽しむ	20%
知識・教養・技術	16%

## 14. 活動時間

1時間以内	33%
2～3時間以内	28%
1～2時間以内	20%

## 15. 活動して良かったこと

友人・居場所を得た	28%
知識・教養・技術を得た	23%
技術向上・大会参加	21%

## 16. 学業との両立

両立している	52%
まあまあ両立	33%
どちらともいえない	12%

## 17. 授業以外の滞在時間

1時間以内	33%
2時間以内・3時間以内	各22%
4時間以上	9%

## 18. 自宅学習

1時間以内	82%
1～2時間以内	12%

## 19. 就寝時刻

24～1時	44%
1時以降	30%
23～24時	15%

## 20. 起床時刻

6～7時	34%
7～8時	31%
8～9時	17%

## 21. 睡眠時間

4～6時間以内	52%
6～8時間以内	37%
4時間以内	8%

## 22. 朝ごはん

毎日食べる	50%
ほとんど食べない	26%
週2、3日	24%

## 23. たばこ

吸わない	86%
吸う	14%

## 24. 不安や悩み

就職・進路	33%
特にない	16%
経済的問題	11%
学業関係	10%
性格・能力	8%
精神的な事	7%
交遊・異性関係	6%

## 25. 相談相手

友人	56%
家族	27%
いない	11%

## 26. 大学生活で大切なこと

進路・良い就職	17%
授業に出席	15%
自由時間を楽しむ	12%
経験と見聞、考える力	各9%
良い成績	8%
専門知識・技術、友人	各7%
教養、クラブでの活躍	各6%

## 27. 大学への改善要望

食堂・学生ラウンジ	29%
クラブ・サークル施設	17%
スポーツ施設	16%
ロッカー	11%
居場所	10%
図書館・コンピュータ室	9%

## 28. 学生生活満足度

普通	36%
まあまあ満足	33%
十分満足	19%



(大学のマスコット：  
サンチャッカル君)



日本学生支援機構  
2019年度優秀学生顕彰  
スポーツ分野  
奨励賞  
水球部 1年 稲場悠介

柏崎市スポーツ協会 令和元年度優秀体育人表彰

スポーツ栄誉賞 水球部 3年 新田一景、1年 稲場悠介  
優秀競技者賞 卓球部 経済学研究科2年 宮澤僚太  
競技者賞 卓球部 4年 小松拓也、任 晟政、深澤大晴、福島朋美  
3年 吉井大樹、田代寿幸、中島輝知  
2年 山崎俊介

文化講演会

紅葉祭 2 日目のメインイベントとして、気象予報士の天達武史氏による「天気の人天達と考える地球の今と未来」を開催しました。事前の問い合わせも多く、開場前から並ぶ方もおり、気象問題への関心の高さがうかがえました。

まず、ご自身が採用された時のエピソードやテレビ番組制作の苦労や裏話が紹介されました。続いて、気象予報の言葉の特徴や用語の説明があり、その後最近の異常気象の特徴やデータ分析、地球温暖化の原因と対策、未来の天気予想などを説明されました。

講演内容の詳細は「大人の事情」によりご紹介できませんが、パワーポイントを用いて画像や動画が多く、聴衆への質問や実験も取り入れて、非常に分かり易く楽しい講演会でした。講演後は質問が相次ぎましたが、終了時刻を大幅に超過しても一つひとつ丁寧にお答えになり、お人柄が惚ばれました。



七夕の短冊作り (抜粋)

毎年七夕の時期に 1 階ロビーに竹を設置し、各学生が願い事を短冊に記入して笹の葉につるしています。学生のリアルが見れて興味深いのでご紹介いたします。

- ・単位が取れますように
- ・卒業できますように
- ・充実した学生生活が送れますように
- ・みんな元気で頑張れますように
- ・友達といつまでも仲良くいられますように
- ・努力が報われますように
- ・日本語能力試験に合格しますように
- ・北信越 1 部リーグ昇格
- ・免許と車が欲しい
- ・公務員になりたい
- ・プログラマーになりたい
- ・旅行に行きたい
- ・寝坊しないように
- ・10キロ減りますように

- ・彼氏がたばこパチンコをやめますように
- ・南海トラフ地震が発生しませんように
- ・給料が上がりますように (卒業生?)



支部総会作り

- 9月6日(金) 関東支部総会
- 9月6日(金) 近畿以西支部総会
- 11月9日(土) 中部・東海支部総会
- 11月16日(土) 北海道・東北支部総会
- 新潟支部・北陸支部は今年度不開催

次年度予定  
6月13日(土) 午前 個別面談  
午後 全国総会(会場産大)

父母の会会計

収入の部				(単位: 円)
科目	30年度予算額	30年度決算額	比較増減	摘要
会費(新入生のみ)	1,560,000	1,560,000	0	20,000円×78名=1,560,000円(1年生)
当年度事業積立金繰入	1,465,148	1,465,228	△ 80	過年度に徴収した平成30年度事業積立金取崩分1,165,228円+平成10年度奨学基金積立第四銀行取崩分300,000円
雑収入	1,000	0	1,000	
前年度繰越金	463,297	463,297	0	前年度繰越金
計	3,489,445	3,488,525	920	
支出の部				(単位: 円)
科目	30年度予算額	30年度決算額	比較増減	摘要
事務費	5,000	4,816	184	通信費・振込手数料他
役員会開催費	80,000	66,466	13,534	通信費・交通費・昼食代他
総会開催費	140,000	149,461	△ 9,461	通信費・印刷費・懇親会費他
支部活動補助費	400,000	328,654	71,346	北海道東北支部 37,585円 新潟支部 84,341円 関東支部 37,585円 北陸支部 0円 中部東海支部 42,765円 近畿以西支部 46,465円 教職員派遣交通費 79,913円
事業開催運営費	400,000	311,185	88,815	文化講演会開催経費
課外活動補助費	1,000,000	1,000,000	0	部活遠征費・学生会への補助(学園祭・部活強化費等)
会報発行費	39,000	35,417	3,583	印刷費・発送費用
新入生合同歓迎会協賛金	10,000	10,000	0	柏崎市・商工会議所・各団体・市民が主催
卒業行事関係補助費	180,000	180,000	0	卒業パーティ経費
福利厚生費	30,000	0	30,000	慶弔費
奨学事業費	20,000	0	20,000	留学生を支援する会への寄附金
2019年度事業積立金	390,000	390,000	0	前徴収事業費の当該年度までの積立金
2020年度事業積立金	390,000	390,000	0	前徴収事業費の当該年度までの積立金
2021年度事業積立金	390,000	390,000	0	前徴収事業費の当該年度までの積立金
予備費	15,445	0	15,445	
次年度繰越金	0	232,526	△232,526	
計	3,489,445	3,488,525	920	

預金一覽

預金一覽				(平成31年3月31日現在・単位: 円)
種別	金額	満期日	備考	
事業積立金	定期預金 No2142447	390,000	令和元年6月22日	令和元年度事業に使用目的の積立金 北越銀行(スーパー定期自動継続) 利率0.010%
	定期預金 No2142448	390,000	令和元年6月22日	令和2年度事業に使用目的の積立金 北越銀行(スーパー定期自動継続) 利率0.010%
	定期預金 No2142449	390,000	令和元年6月22日	令和3年度事業に使用目的の積立金 北越銀行(スーパー定期自動継続) 利率0.010%
	定期預金 No2142443	360,062	平成30年6月29日	令和元年度事業に使用目的の積立金 北越銀行(スーパー定期自動継続) 利率0.010%
	定期預金 No2142445	310,027	平成30年6月30日	令和元年度事業に使用目的の積立金 北越銀行(スーパー定期自動継続) 利率0.010%
	定期預金 No2142446	310,027	平成30年6月30日	令和2年度事業に使用目的の積立金 北越銀行(スーパー定期自動継続) 利率0.010%
計	2,150,116			
奨学基金積立	定期預金 No2235327	2,019,812	令和元年6月9日	平成6・7年度 奨学基金積立 第四銀行(スーパー定期成長型) 利率0.010%
	定期預金 No2540771	114,704	令和元年6月25日	平成10年度 奨学基金積立 第四銀行(スーパー定期成長型) 利率0.010%
	計	2,134,516		
合計	4,284,632			
狭用普通預金	No458160	232,526		北越銀行柏崎支店
	No541482	2,350,000		特別会計奨学貸付
計	2,582,526			